



鴻巣市立鴻巣南中学校 学校だより

清 正 明 進

◎学校教育目標「志を立てて 未来を拓く 南中生」

～自ら学ぶ確かな学力・思いやりのある豊かな心・たくましく鍛えたからだ～

<第4号>

令和8年7月1日

☎048-542-2861

在籍生徒数
250名



地域に愛される学校、地域の自慢の中学生に

校 長 鈴 木 聡

本校の教育活動は、日頃より地域の皆様の温かいご理解とご協力のもとに成り立っています。登下校時に生徒たちの安全を見守ってくださる方、学校の環境整備にお力を貸していただける方、様々な機会に励ましの言葉をかけてくださる方など、多くの皆様が生徒の成長を気かけ、支えてくださっています。こうした支えの積み重ねが、生徒にとって安心できる学びの環境をつくっていることに、改めて深く感謝申し上げます。

中学生の時期は、自分のことや身近な人間関係に意識が向きやすく、周囲の支えを当たり前と感じてしまうことも少なくありません。しかし、私たちの生活は決して一人で成り立つものではなく、多くの方々の思いに支えられています。

南中生には、ぜひそのことに目を向け、自分が地域社会の中で育てられている存在であることを実感してほしいと思います。

そのうえで、次のような点を日々心がけてほしいと願っています。

- ・ 地域の方々へも自分から進んであいさつをすること
- ・ 相手を思いやった言葉遣いや行動をとること
- ・ 学校内外を問わず、公共のルールやマナーを守ること
- ・ 地域の行事や活動に関心を持ち、可能な範囲で参加すること
- ・ 自分の行動に責任をもち、周囲に迷惑をかけない生活を心がけること

これらはどれも特別なことではなく、日常の中で誰にでも実践できることですが、その一つ一つが地域の方々への感謝の気持ちを形にする大切な行動です。

特に、南中生の「あいさつ」は自信をもって誇れるものと校長として自負しています。それを学校内だけに留めることなく、地域の方々にも進んで行うことで、南中生が地域の方々の「元気の源」になれば、それは一番の恩返しになるものと考えます。

感謝の気持ちは、表すことで人と人をつなぎ、より温かな関係を育んでいきます。生徒一人一人が自分なりの形で感謝を伝えていくことで、本校と地域との絆がより一層深まり、南中が「地域に愛される学校」に、南中生が「地域の自慢の中学生」になれば、と心から願っています。

また、保護者の皆様におかれましては、お子様がこうした行動を取れた際には、その姿をしっかりと認め、価値付けていただきたいと思います。同時に、地域の一員としてどのように振る舞うべきかを、日常の会話の中で折に触れて話題にさせていただくことも、子どもたちの意識を高めるうえで大変重要です。

本校といたしましても、生徒が地域社会の一員としての自覚をもち、思いやりの心を育んでいけるよう努めてまいります。今後とも、学校・家庭・地域が連携しながら、子どもたちの健やかな成長を支えてまいりたいと考えております。引き続き、皆様のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

ありがとうございました！

6月29日（月）に、松原地区環境衛生連絡会の皆さんが、本校通用門のならびの県道沿いの草刈りをしてくださいました。朝早くから、南中学校そして南中生のために、ありがとうございました。

